「愛の募金」2団体へ贈呈

心豊かな岡山っ子応援団、たんぽぽの家へ
残額は「被災地域緊急援助基金」に充当

岡山市連合婦人会では、障害のある人や子どもの幸せを願い、昭和27年度から「愛の募金」活動を続けており、婦人会員や地域の皆様から寄せられた浄財を福祉施設等への寄付や災害地への義援金等としています。令和6年度は総額664,445円の温かい浄財が寄せられました。

会員の皆様のご提案に基づき「心豊かな岡山っ子応援団」と「親子が集える一軒家の育児サロンたんぽぽのおうち」に寄付させて頂き、残額は被災地域緊急援助基金に充てさせて頂きました。

「心豊かな岡山っ子応援団」の団長、大森市長より感謝状を頂きました。

引き続き、この活動の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「心豊かな岡山っ子応援団」団長の大森市長と婦人会役員

「たんぽぽのおうち」での贈呈式参加者

ファジへ30万円寄付

J2昇格時から募金活動

連合婦人会の塩見会長らは令和七年四月九日（水）政田のサッカー場を訪問し、ファジアーノ岡山へ寄付金の贈呈を行いました。今まで十一回にわたり二百五十万円を寄付しており、五年振りとなる今回の三十万円を合わせ総額二百八十万円となりました。森井社長もとっても喜ばれました。

連合婦人会ではファジアーノ岡山がJ2に昇格した平成二十一年の新年互礼会より、ファジ専用募金箱を作ったり、ユニホームを着たりして募金活動を行ってきました。また、ホームスタジアムに隣接する学区婦人会では、ホームゲーム時に入場口で、持ち込みできない缶飲料等の紙コップへの移し替えサポートをしています。

今年はJ1に昇格し、チームの皆さんも頑張っておられます。これからも募金活動を続けていきたいと考えていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

政田サッカー場での贈呈式で森井社長と婦人会役員

道行く人を楽しませて

南方公園婦人の森　3種の花植え付け

令和七年四月二十三日（水）早朝より南方公園（婦人の森）で婦人会六学区千七人、公園協会の方と花植えを行いました。前日からの雨もすっかり上がり、晴天に恵まれました。

ガザニア、クリサンセマム（白色）、クリサンセマム・ムルチコーレ（黄）を数百株植え付けることができました。

道行く人、公園を利用する人、より多くの人の目に留まると嬉しいですね。

これから夏に向けて、きれいな花がたくさん咲いてくれる事を楽しみにしています。

「いっぱい花を咲かせてね」と丁寧に植え付ける婦人会員ら

植え付け後、満足の集合写真、お疲れ様

消費の窓【第63回】

返品できない？店舗での購入は慎重に！

昨日、店舗で気に入った洋服があったので購入した。しかし、家に帰ってから同じような洋服を持っていたことを思い出した。

未使用であり、値札もついたままなので、レシートを持参して翌日クーリングオフでの返品を店舗に申し出たところ、返品はできないと言われた。

【ひとことアドバイス】　岡山市消費生活センター

★クーリングオフは、訪問販売や電話勧誘販売など消費者にとって不意打ち性のある契約や、これら以外にも法律で定められた特定の取引による契約をした場合に、一定期間内であれば無条件で契約を解除できる制度です。

★店舗購入には、クーリングオフ制度は適用されません。店舗によってはレシートの持参で返品に応じる場合もありますが、これはあくまでも店舗側のサービスなので購入は慎重に判断しましょう。

★また、インターネット通販やテレビショッピングなどの通信販売についても、クーリングオフ制度は適用されません。返品の可否や条件は、特約があればそれに従うことになりますので注意しましょう。

岡山市消費生活センター ☎803-1109（平日9～16時）
消費者ホットライン☎188

岡山市消費生活研究協議会　総会

賢く行動する消費者目指そう！

婦人会と協力し啓発活動を

令和七年五月九日（金）岡山市消費生活研究協議会総会が岡山市役所七階大会議室で約四十名の会員参加で開かれました。

塩見会長が開会で「昨今、消費者トラブルや特殊詐欺の被害が多発していますので、婦人会も市消協と一緒に啓発活動に取り組みたいと思っています。また、調査研究活動も継続していきたい」と挨拶しました。

来賓は岡山市市民協働局福田局長で「持続可能な社会を目指し、皆様の力で、安全・安心な社会の発展に寄与していただきたい」と挨拶されました。

議事に入り、塩見会長が議長を務め、令和六年度事業報告及び決算報告、令和六年度監査報告、令和七年度事業計画案及び収支予算案の提案があり承認されました。

最後に、事務局より「令和六年度エシカル消費認知度および消費生活に関する意識・行動について」のアンケート結果が報告されました。

岡山市消費生活研究協議会は、消費者意識の高揚と賢く行動する消費者として各種の実践活動を通し地域消費生活の安定と向上に寄与することを目的としています。

総会で挨拶する来賓の岡山市市民協働局福田局長と会員

消費生活展

「エシカル消費」啓発

市民にチラシやグッズ配付、

令和七年二月十七日（月）・十八日（火）の二日間で「消費生活展」が岡山市役所本庁舎一階の市民ホールにて開催されました。今回は、特に「エシカル消費」について理解を深める内容でした。

婦人会員は昨年同様に啓発のためのお手伝いとして、来庁される市民の方々に呼びかけと啓発チラシ・啓発グッズの配付をいたしました。お声がけした市民の皆様は、熱心にパネルに見入り、専門的な質問や、中には困難に遭遇した事などを話される方もおられ、広く深く関心を集めている事案だと再認識いたしました。

二日間を通じて、今の婦人会員に求められる役割の一つが見えたように感じました。二日間で約四百四十人の方が足を止められ「エシカル消費」を身近なこととして捉えていただけたと思える消費生活展でした。皆様お世話になりました。

熱心に市民ホールのパネルに見入る来場者

編集後記

活気や心意気伝わる紙面に

婦人会活動も従来の行事が再開され、自粛の時の経験を活かし色々と工夫された行事の記事も多く寄せられるようになりました。

会員の活気・地域貢献の心意気が伝わる紙面編集にとこれからも努力していきたいと思います。